

■ 林 利彦 議員 令和3年 第4回定例会 代表質問

阿蘇米本学園

問 学校施設改修の内容は。

答 普通教室の黒板や床の補修等、西側校舎のトイレ便器の改修等、また学童保育所も敷地内に建設中です。(教育委員会)

問 校舎外壁は改修するのか。

答 老朽化によるモルタルの浮きや防水の劣化が見られるため、令和4年度の改修工事へ向けて調整中です。(教育委員会)

少年自然の家の方角性

問 今後、改修して使う考えはあるのか。

答 老朽化が進み耐震性が不足しており、協議、検討を重ね、公共施設再配置等推進委員会で、廃止の方針を決定しました。(財務部)

八千代台西中学校土地の賃借

問 国有地賃借の経緯は。

答 国有財産特別措置法に基づく制度を活用し、昭和48年度から20年間無償で借り受け、平成5年度以降は賃貸借契約をして現在に至ります。

(教育委員会)

意見 平成5年度から賃借料を支払い、現在ではその額が年間1129万6178円となっている。この額を支払い続けるのはおかしい。市として対応を検討すべき。

市庁舎整備

問 新庁舎整備の現状は。

答 改めて庁舎規模の最適化と財政負担の軽減を念頭に、基本計画の一部修正と基本設計の見直しを図りたいと考えており、新しく整備する庁舎を現庁舎と同等規模程度で整備可能か検討中です。(市長)

意見 市議会で決定しているにも関わらず、なぜ当初のとおり決断できないのか。規模を縮小するため設計をやり直すとなると、現設計費は全く無駄になる。現庁舎で天井、壁等の崩落により、事故が発生したら人災ではないか。

■ 辰己 百恵 議員 令和3年 第4回定例会 個別質問

放課後子ども教室

要望 現在小学校9校で実施済ですが、国の進める「新・放課後子ども総

合プラン」の目標にも「すべての小学校区での実施」とあり、各部署と連携して進めてもらいたい。八千代市が進めている一体型は、「学童保育事業のための保育室」とは別室の「余裕教室等を活用した放課後子ども教室」に、学童保育所の子どもが参加できるよい取組。令和4年度開校の阿蘇米本学園でも一体型が予定されているが、帰宅時の送迎バスの時間も考慮しながら準備を進めていただきたい。使用する教室等の確保、地域の方々へのボランティア等の周知を要望。

児童・生徒への虐待防止

問 わいせつセクハラ事案への取組は。

答 教職員への周知徹底、第三者を入れての校舎内点検、児童・生徒へのアンケート等を実施しています。(教育委員会)

問 家庭等で起きた虐待案件を学校が把握した時の対応は。

答 緊急的な支援が必要な場合は児童相談所に通告。八千代市子ども相談センター、警察、その他機関とも連携して対応しています。(教育委員会)

市制施行55周年記念事業

要望 市民からの副駅名の募集を今後の記念事業に。「やちよ花と緑の田園都市」として、市内各所の花祭りを市民、企業と連携し盛り上げてもらいたい。